第６１回瀬戸内海横断ヨットレース帆走指示書

１．適用規制

2013－2016セーリング競技規則（以下RRSという）に定義された「規則」を適用する。ただし、帆走指示書で変更されたものを除く。帆走指示書と大会公示が矛盾する場合は、帆走指示書が優先する。

２．帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、５月３日（日）最初の予告信号前にＬ旗を揚げた本部艇から、公式文書を

渡しによって行う。

３．レース日程

　　２０１５年５月３日(日)

　　９時５５分　レーサークラス・オープンクラス(同時スタート)　スタート予告信号

　　１５時３０分　タイムリミット

　　１９時３０分　姫ヶ浜荘中庭(中島カップ前夜祭会場にて、表彰式を行う

４．クラス旗

　　クラス旗は、次の通りとする。

　　オープンクラス　日の丸旗

　　レーサークラス　Ｄ旗

５．出走旗

　　オープンクラスは、ＪＳＡＦ環境バージ(出艇申告受付時貸与る)、レーサークラスは、Ｄ機を、バックステーに掲げる事。

　　　貸与のＪＳＡＦ環境バージは、フィニッシュ後、本部艇に返却する事。

６．出艇申告を提出する事。

　　９時４０分までに、本部艇に出艇申告書を提出する事。（本部艇スターボードサイドの船尾から、船首に向かって進行する際取網にて提出する）

７．レースコース

　　呉市阿賀観音埼沖(北緯３４°１１´・東経１３２°３５´)付近をスタートし、安居島の東側を通り松山市中島大浦港沖(北緯３３°５９´・東経１３２°４０´)付近、約１６マイル

コースの見取り図参照。

８．スタート

８．１スタートラインは、オレンジ旗を揚げた本部艇のマストと、コミテー旗を掲げた運営艇のマストを結ぶ間とする。

８．２レーススタートは、規則２６を用いる

(1)　予 告 信 号 　　日の丸旗　　　音響Ⅰ声　　　スタート５分前　（レーサー・オープンクラス同時スタート）

(2)　準 備 信 号 　　Ｐ旗　　　　　音響１声　　　スタート４分前

 (3)　　　　　　　　　Ｐ旗の降下　　　音響１声　　スタート１分前

(4)　スタート　　　　日の丸旗の降下　音響１声

８．３スタート信号後１０分までにスタートしない艇はＤＮＳとする。

８．４リコール

(1)　リコール艇があった場合は本部艇にＸ旗を展開し音響信号１声を発する。

(2)　全艇が正しくスタートした場合、又はスタート信号後４分を経過したときＸ旗を降下する。

８．５ゼネラルリコール

(1)　ゼネラルリコールの場合は本部船に第１代表期旗を掲げ、音響信号２声を発する。

第１代表旗は３分後に音響信号１声とともに降下する。

(2)　新たに行うスタートでは、第１代表旗降下後１分後（スタート信号まで５分）に予告信号　　　　　を発し、その１分後（スタート信号まで４分）に準備信号を発する。

９．フィニッシュ

フィニッシュ・ラインはオレンジ旗を掲げた本部艇又は運営艇のマストと、アウトリミット船のマスト又は、オレンジの三角錐のブイを結ぶ間とする。

１０．コースの短縮

　　　１０．１　コースを短縮する場合は、オレンジ旗を揚げた本部艇又は運営艇に、Ｓ旗を揚げ、信号音２声を発する。

　　　１０．２　コースの短縮は、クラス別に行う場合がある。この場合Ｓ旗の下にクラス旗を掲げる

　　　　　（１）フイニッシュ・ラインは、本部艇又は運営艇と三角錐のブイ(オレンジ又は、グリーン)の間とする。

　　　１０．３　コースを短縮する場合のフイニッシュはコース付近の任意の位置とする。その場合、コースから離れていて不利益を被った艇が有っても救済の対象にはならない。

１１．タイムリミット

タイムリミットは全クラスとも15 : 30とす

１２．レースの中止

濃霧等により視界約2,000ｍ以下、風速12ｍ/ｓ以上とレース委員会が判断した場合はレースを中止する事が有る。

１３．帰着申告

フィニッシュをもって帰着申告とする。

１４．抗　　議

(1) 抗議書は本部船で入手し、レースの終了後20分以内に本部船に提出しなければならない。

(2) 抗議しようとする艇はフィニッシュ終了後直ちに本部船にその意志を伝達しなければならない。

１５．安　　全

１５．１　Ｙ旗の掲揚の有無に係らず全ての競技者は、ライフジャケットを着用する事。

１５．２　緊急時の連絡は、ＶＨＦ７２チャンネル(プリマドンナ)又は(シャチ丸)

　　　　　携帯　０９０－８２４３－７６３１　(上原)

１６．順位の決定

　　　オープンクラス･レーサークラスとも　レース委員会が設定するＴＦＣを使用し、

ＴＣＦの係数×所要時間で算出された修正時間の少ない艇を上位とする。

修正時間が同じになった場合、係数の小さい艇を上位とする

１７．賞

各クラス1～3位に賞が与えられ、クラスに関係なくファーストホームした艇にファーストホーム賞が与えられる。